

DB ビジュアライザーによって PCA DB に接続する方法

目次

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[設定](#)

[確認](#)

[トラブルシューティング](#)

概要

この資料に DB ビジュアライザーによって Prime Collaboration 保証 (PCA) データベース (DB) に接続する方法を記述されています。それはトラブルシューティング セッションの時に TAC によって頻繁に使用されます。

前提条件

要件

このドキュメントに関する固有の要件はありません。

使用するコンポーネント

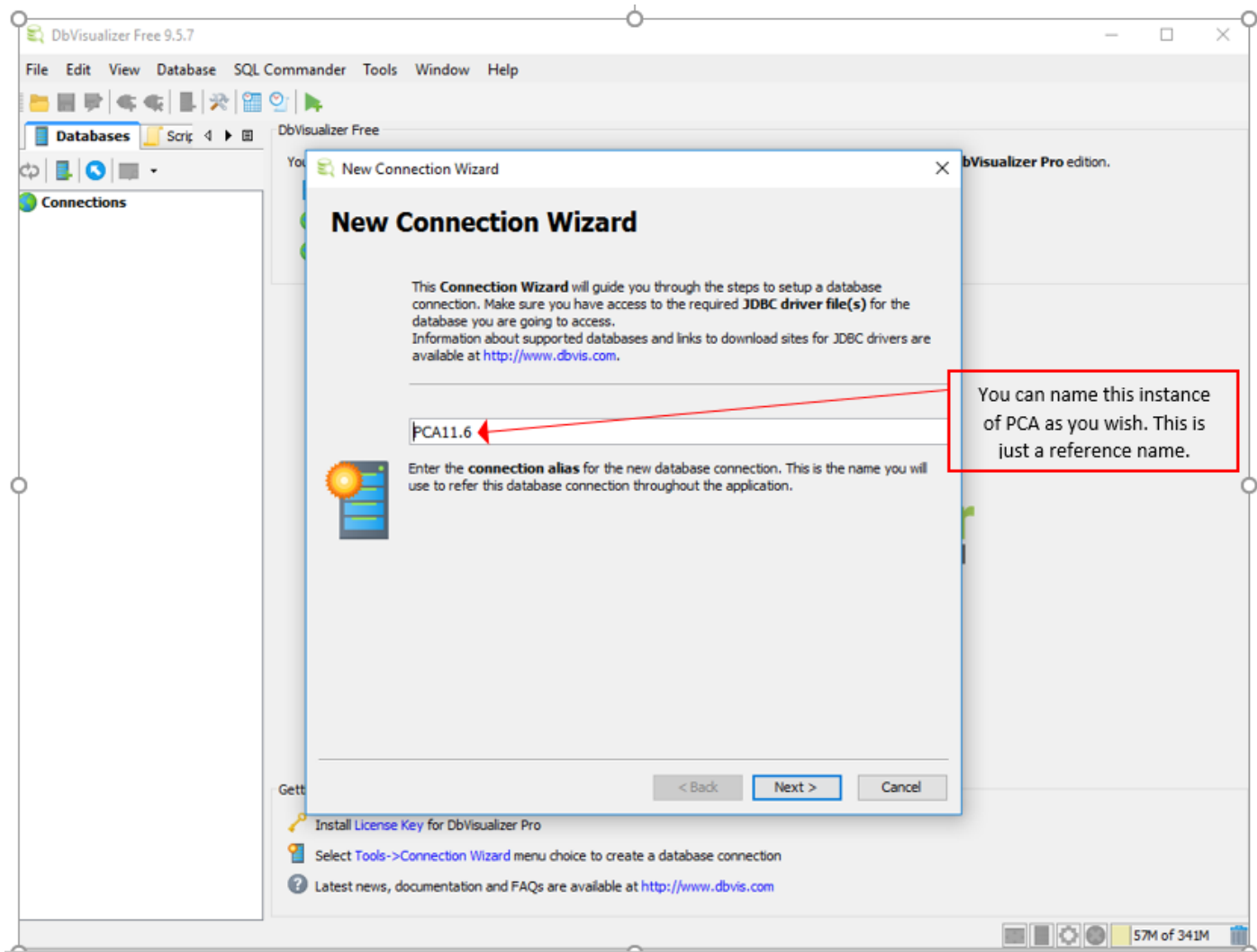
このドキュメントの情報は、次のソフトウェアとハードウェアのバージョンに基づくものです。

- PCA 11.6
- DB ビジュアライザー

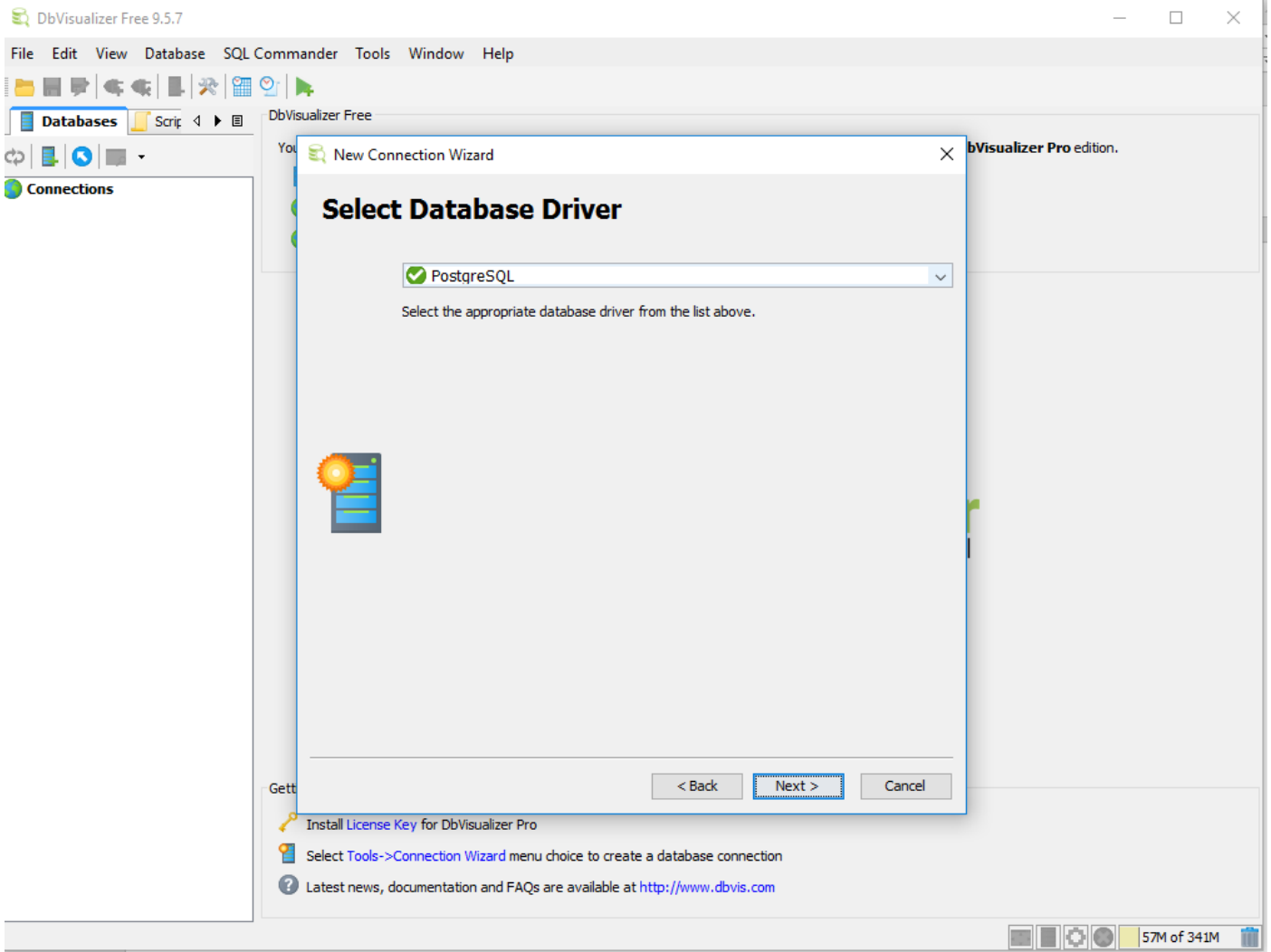
このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな (デフォルト) 設定で作業を開始しています。ネットワークが稼働中の場合は、コマンドが及ぼす潜在的な影響を十分に理解しておく必要があります。

設定

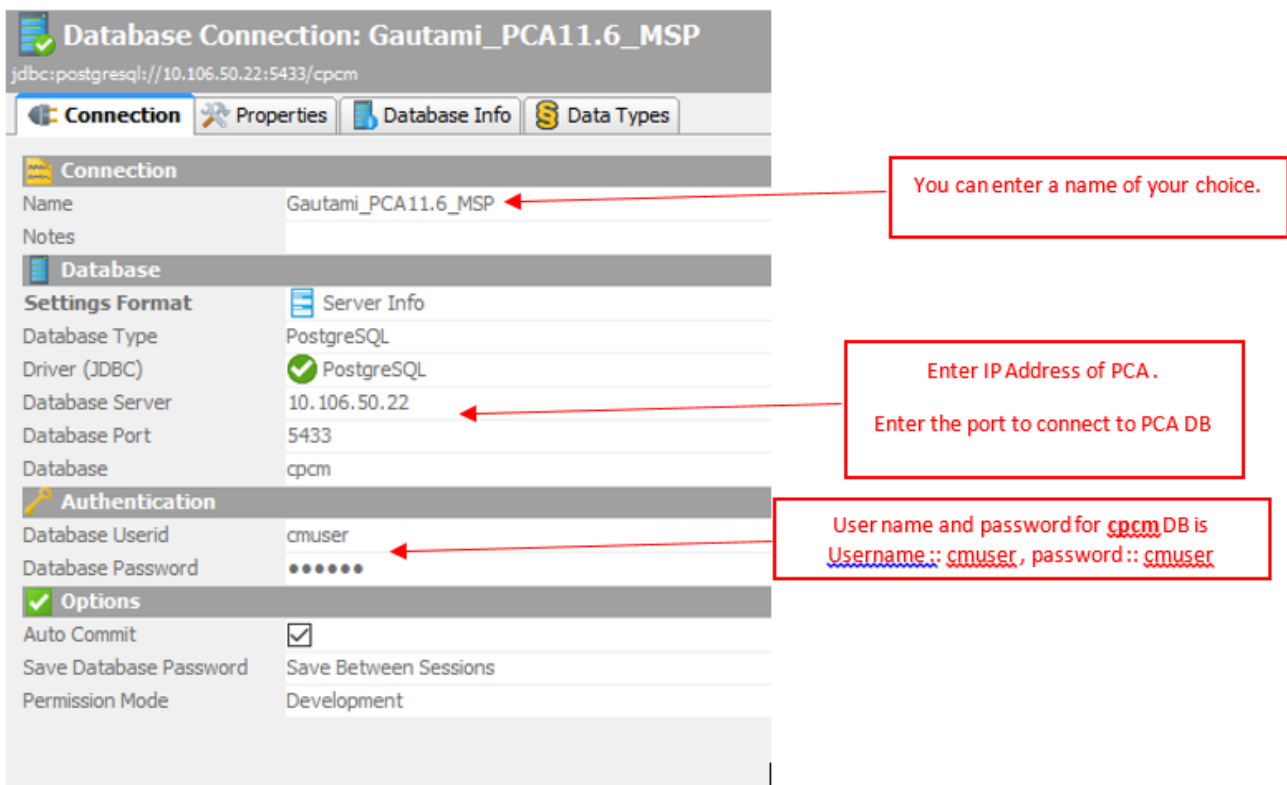
1. DB ビジュアライザー アプリケーションをインストールし、イメージに示すように新しい接続を作成して下さい。



2. イメージに示すように DB ドライバを選択して下さい。



3. イメージに示すように DB に接続するために詳細を入力して下さい。



4. PCA CLI によって DB 接続のためのポートを有効にして下さい。

ように管理者ユーザ ログインする必要があり、次にルート ユーザに切り替え、次にこのコマンドを実行する。

```
pca116 login: admin
Password:
Last login: Tue Sep  5 18:27:10 on tty1
pca116/admin# root
Enter root patch password :
Starting root bash shell ...
ade # /sbin/iptables -A INPUT -p tcp --dport 5433 -j ACCEPT
ade # /etc/init.d/iptables save
Saving firewall rules to /etc/sysconfig/iptables:          [ OK ]
ade # _
```

```
/sbin/iptables -A INPUT -p tcp --dport 5433 -j ACCEPT
```

```
/etc/init.d/iptables save
```

確認

現在、この設定に使用できる確認手順はありません。

トラブルシューティング

現在のところ、この設定に関する特定のトラブルシューティング情報はありません。